

令和 5 年 1 月 11 日

大学院 人間発達文化研究科 教職実践専攻  
「新・理科セミナー」の開催

未来の福島を担う人材を育成するために、理科教育の視点は重要であると考え、本研修会を開催いたします。提案授業、シンポジウム、対談を通して、理科教育の在り方を考え、「イノベーション人材は、福島県の教員に課せられた使命」という、福島県における教師マインドの共有を目指します。

つきましては、多くの方々への周知をお願いしたいので、本研修会についての取材・報道をよろしくお願いたします。

- ◆ 日時：令和 5 年 1 月 20 日（金）13：30～16：30
- ◆ 会場：福島大学附属小学校・オンライン（zoom）
- ◆ 主催：福島大学大学院人間発達文化研究科
- ◆ 後援：福島県教育委員会、福島県小学校長会、福島県中学校長会、福島県高等学校長協会

※ どなたでもご参加いただけます。

※ 詳細につきましては、別紙案内をご参照ください。

※ この研修は、NITS（独立行政法人教職員支援機構）とのコラボ研修となっています。

（お問い合わせ先）  
人間発達文化学類支援室  
電話：024-548-8103 FAX：024-548-3181  
メール：[ningen@adb.fukushima-u.ac.jp](mailto:ningen@adb.fukushima-u.ac.jp)

NITS・福島大学コラボ研修

参加費  
無料

# 新・理科セミナー

～ 理科教育を通して、新たな価値を創造する ～



主催

福島大学大学院人間発達文化研究科

後援

福島県教育委員会、福島県小学校長会  
福島県中学校長会、福島県高等学校長協会**令和5年1月20日（金）13:30～16:30****福島大学附属小学校 あおい広場 ※オンラインでの参加も可**

福島大学教職大学院は、福島県教育委員会との連携を図り、理科授業づくりの研修を通して、未来の福島を担う人材のための理科教育の在り方を考えるとともに、「イノベーション人材の育成は、福島県の教育に課せられた使命」という、福島県における教師マインドの共有を目指すことを目的として、本事業を展開します。





1

## 提案授業 第3学年「物と重さ」

【授業者】

13:30～14:15

- 植木 忠佑 先生（福島大学附属小学校）

2

## シンポジウム 「理科の授業づくりで大切なこと」

【シンポジスト】

14:30～15:20

- 植木 忠佑 先生（福島大学附属小学校）
- 阿部 聡子 先生（福島大学教職大学院）
- 佐藤 智子 先生（二本松市立二本松北小学校）
- 野口 卓也 先生（福島市立三河台小学校）

【コーディネーター】

- 鳴川 哲也（福島大学人間発達文化学類）

新旧の教科調査官の対談！どんな話になるのかな？



3

## 対談 「これからの理科教育について考える」

- 有本 淳 氏

（文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官）

- 鳴川 哲也

（前・文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官）

15:30～16:30

### 申込方法

- 右下のQRコード（<https://forms.gle/dToUZ3eNt4g9h4SC8>）または、本学の人間発達文化学類 Web サイト（<https://hdc.educ.fukushima-u.ac.jp>）の「申込フォーム」からお申込みください。
- お申込みの期限を、令和5年1月10日（火）とさせていただきます。
- お申込みいただいた方には、参加形態（参集、オンライン）に関係なく、後日、オンライン（zoom）の情報をお送りいたします。

### 開催方法

- 参集型とオンライン型のハイブリット開催とします。参加しやすい方をご希望ください。
- やむを得ない場合は、当日参加方法を変更していただいてもかまいません。
- 新型コロナウイルス感染症の感染状況等によっては、①提案授業を中止し、②シンポジウムと③対談のみのオンライン開催とする場合もあります。

### 来場方法

- 当日、会場においでになる際は、できるだけ公共交通機関をご利用ください。
- お車でおいでになる場合は、附属小学校の北側駐車場をご利用ください。

### 問い合わせ

- 福島大学人間発達文化学類支援室
- 960-1296 福島市金谷川1番地
- TEL：024-548-8103
- E-Mail：ningen@adb.fukushima-u.ac.jp

